

気候情報

2004年11月の日本の天候

全国的に高温（北日本、東日本は記録的）

11月の天気概況

北日本を中心とした冬型の気圧配置は長続きせず、低気圧や前線の通過後の寒気は一時的だった。また、上・下旬を中心に高気圧に覆われて晴れる日が多かった。このため、平均気温は高く経過し北・東日本では記録的な高温となった。東・西日本太平洋側では中旬を中心に低気圧や前線の影響で降水量が多く大雨となった所もあった。南西諸島では平年に比べ低気圧や前線の影響を受けにくかったため少雨となった。

上旬：低気圧が周期的に北日本付近を通過したため、北日本では曇りや雨の日が多かった。東日本以西では移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かった。**旬平均気温**は、南西諸島で平年並の他は高く、北・東日本ではかなり高かった。**旬降水量**は、北日本太平洋側で多く、北日本日本海側で平年並だった他は少なかった。**旬日照時間**は、北日本太平洋側で少なく、北日本日本海側で平年並の他は多かった。

中旬：天気は数日の周期で変化した。北日本では低気圧の通過後の寒気の影響は一時的だった。また、本州南岸を通過した低気圧や前線の影響で、東・西日本太平洋側では、旬の初めに大雨となった所があった。**旬平均気温**は、南西諸島で平年並の他は高く、北・東日本ではかなり高かった。**旬降水量**は、東日本日本海側と南西諸島で平年並だった他は多かった。**旬日照時間**は、南西諸島で多く、北日本太平洋側と東日本で少なく、北日本日本海側と西日本は平年並だった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった。26日の寒冷前線の通過後は、北日本を中心に冬型の気圧配置となり、北・東日本日本海側ではくもりや雨または雪の日が多かった。**旬平均気温**は、全国で高く、東日本はかなり高かった。**旬降水量**は、全国で少なかった。**旬日照時間**は、全国で多かった。

11月の気候統計

平均気温：全国で平年を上回った。特に、北日本と東日本では平年を2℃以上上回ったところが多く、北海道の一部と東北地方では平年を3℃以上上回ったところがあった。青森、東京など37地点で11月の月平均気温の最高値を更新し、7地点でタイ記録となった。

降水量：北日本の一部と東・西日本の太平洋側で平

年を上回り、特に東海地方、九州地方南部では平年の200%以上となったところがあった。一方、そのほかの地域では平年を下回り、西日本の日本海側と南西諸島では平年の40%以下となったところがあった。西表島（沖縄県）、石垣島（沖縄県）で11月の月降水量の最小値を更新した。

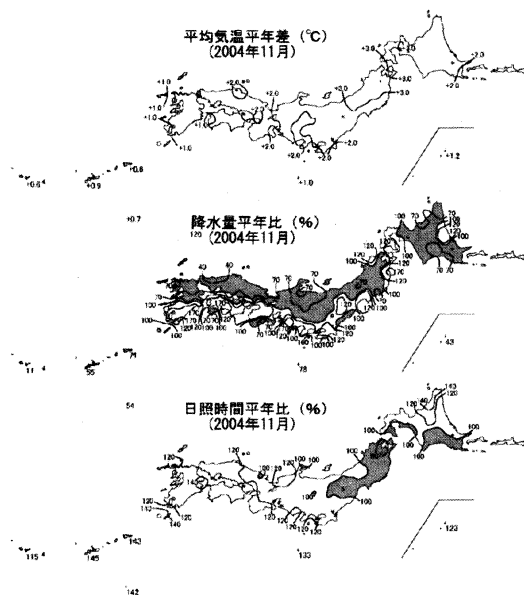
日照時間：北日本の一部を除いて平年を上回った。北海道の一部、西日本、南西諸島では平年の120%以上となった。大分、屋久島（鹿児島県）など13地点で11月の月間日照時間の最大値を更新し、日田（大分県）でタイ記録となった。

降雪・積雪：降雪の深さ合計、最深積雪ともに全国で平年を下回った。（気象庁観測部統計室）

11月の記録（1位更新のみ）

- ・月平均気温の高い方から（℃）
帯広 5.4 青森 9.8 仙台 11.8 新潟 13.0
前橋 13.1 東京 15.6 など、計37地点
- ・月降水量の少ない方から（mm）
西表島 10.5 石垣島 17.0
- ・月間日照時間の多い方から（時間）
福山 188.0 室戸岬 217.2 大分 206.7
屋久島 163.5 など 計13地点

2004年11月の平年差（比）図



注）陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す